

市民が主役のまちづくりのルール

「安城市自治基本条例」 ができました



この条例は、まちづくりの基本理念や自治の基本原則などを定めたものであり、安城市の憲法ともいうべきものです。

市の最高規範として位置付けられ、他の条例、規則、計画など市政のあらゆる施策は、この条例に基づき実施されます。

この条例は、議会での審議を経て10月1日に公布されました。6か月の準備期間を経て来年4月1日から施行されます。

～前文(抜粋)～

私たちは、この豊かな水と田園風景、進取の気風や共存共栄の精神など、先人が築き、たゆまぬ努力によって守り育ててきた誇りや財産を大切にしながら、おとなも子どもも個人として尊重され、だれもが幸せに暮らし続けられるまちを創造し、未来を担う子どもたちに引き継ぎたいと願っています。

そのためには、私たち一人ひとりが、自ら考え行動する自立した市民として、また、まちづくりの担い手として、助け合いながら協働することが必要です。

私たちは、市民が主役の自治の実現を目指し、ここに、安城市自治基本条例を制定します。

問

企画政策課(☎712204)

■市民が主役のまちづくりをすすめる仲間を募集。

こんな仲間、**KONUYUBITOMARE!**



自治基本条例の素案をつくるために集まった「あんき会」は、条例の公布をもって解散となりました。こんどは、いっしょに「安城市自治基本条例」を育て、いろいろな取り組みをすすめる仲間を募集します。

●活動内容

啓発イベントの開催やリーフレット作成など、市民への周知を行う活動の企画・運営

●活動日時

月1～2回程度、平日の夜間に2時間程度

●応募資格

市内在住・在勤・在学または市内で活動している人

●応募方法

11月13日(金)までに住所・氏名・生年月日・連絡先(電話・ファクス・Eメール)を電話・ファクス・Eメールで企画政策課(☎712204)／FAX761112／kikaku@city.anjo.aichi.jpへ



『あんき会』会員の金原さん

この条例は、市民一人ひとりがお互いを大切に、安全で安心して暮らせるまちをみんな育てていくための道具です。

だからこそ、「安城らしさ」や「公布後の活動」が何より大事だとわたしたちは考えています。例えばどんなに良くできた「うちそうも」作ると「食べる」と「食べる」との思いがかみ合っこそ、最高の「うちそう」に仕上がるのではないのでしょうか。このまちづくりのルールを、ぜひ「自分の事」として考えてみてください。

あなたやわたしに何ができるでしょうか？
公布後もこの条例が行政や市民にどのように理解され、浸透し、活かされていくのかを、まちの主役である市民の力で検証し、育て、見守っていきましょう。(金原建和さん)